

実好一・二指開鍼
兄弟二あ
皆、同意しらー！

二 海 村
1930

去る十二日、社長松浦
秀次郎は向のあづレ
もおした。実好二指開
サを庵告した理由は、
多額の決算の後高、
欠損をしたがゆといふので
やれるな！
一方のあづらにした。
倅達是人の機を草木
とふ事かある、二指
開鍼神多財た。

又第一、二指ハニマニモ斗ツリテ
想應較少アセよ！

自殺死後は公使となりマサホ
備たる人として里見から
嘱められた。海村の洋
二會社の陰謀たる旨
一眼前の大國をあわせよ
一人ノ御脣をあらぬと
の才やうの言葉を發引せろ
オカホは一人の解説者を出
されと堅きした。あく薄刃、
松浦のヌスキオヤナガ
機会と開鍼しなくては
ういくちあし。ハカセ等
体ナヘ、オカホの元氣
の手と二指開鍼の時、被
松浦のオヤナカラカク和
の外に倅達の口かヒテ
たまひの公使しなだら
こおとほきり松浦をモモ
コト開鍼したがオヤナ
協議して作れはオヤナの
ナム便意を大會合！
斗ツリの部の奥ヒツケ
この公使を參りしより早速促
進へ大會を開いて、薦舉を決
めると内閣は代表を送り、並
に解説の準備した。

要の達便

一